

1. 海上保安制度創設60周年記念 海上保安庁音楽隊第15回定期演奏会



11月28日、海上保安制度創設60周年記念事業の一環として米国コーストガード音楽隊を初招へいし、記念演奏会を開催、29日には海上保安庁音楽隊第15回定期演奏会を開催しました。今年には海上保安庁音楽隊発足20年を迎える記念すべき年でもあり、創設当時から熱望していた日米音楽隊の夢の共演が実現しました。27日に初めて顔を合わせた日米音楽隊員は、旧知の友のように打ち解けあい、「音楽に国境はない」ことを深く実感しました。この演奏会を機に、日米海上保安機関の更なる連携強化を図っていきます。

2. 外国貨物船から約300キログラムの 大量覚せい剤を押収



11月11日、第七管区及び第五管区海上保安本部、国際組織犯罪対策基地、門司海上保安部は、警察、税関、厚生労働省麻薬取締部と合同で、関門港に入港したシエラレオネ籍貨物船「UNIVERSAL」（インドネシア人12名乗組み）から約300キログラム（末端価格約200億円）に及ぶ大量の覚せい剤を発見、押収し、乗組員全員と関係者2名を覚せい剤取締法違反で逮捕しました。当庁が関与した事件では、平成11年の鹿児島県黒瀬海岸での覚せい剤約564キロに次ぐ、過去2番目となる押収量になります。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでご覧いただけます。
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3
03-3591-6361（代表）

（編集・企画）海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

海の「もしも」は**118番**

